記事ID:K202211280000012100

県民体育大会

沖縄(女子)浦添(男子)ハンドV

女子 7メートルスローを放つ沖縄市の登川愛。チームトップの7得点を挙げた＝27日、八重瀬町の東風平運動公園体育館（長嶺真輝通信員撮影）

我慢の守備 後半突き放す

19大会ぶり頂点の沖縄市

焦点

「キーパーとも相談しながら、みんなでアグレッシブに守ることができた」。司令塔の與那覇日菜子の言葉通り、個のスキルが高く、歴代最多優勝回数を誇る強豪の浦添に対し、2枚目、3枚目が積極的にプレッシャーをかけて前半からシーソーゲームに持ち込んだ。

我慢の成果は1点リードで迎えた後半の序盤から表れる。堅い守りから當眞貴和子が何度も速攻に走ってネットを揺らし、サウスポーのエース登川愛も豪快なミドルや7メートルスローで着実に加点し、抜け出した。最後まで集中力は切れず、3点リードの残り約10分から5連続得点を奪って勝負を決めた。與那覇は「攻守ともチームみんなでできた。悲願の優勝ができてよかった」とうれし涙を流した。

19大会ぶりに頂点に立った沖縄。長らくチームをけん引してきた仲宗根由香利は「若いメンバーも入ってチーム力が上がった。来年も優勝したい」と満面の笑みを浮かべた。

（長嶺真輝通信員）

ハンドボール

（26～27日・東風平運動公園体育館ほか）

▽男子1回戦 宮古島市39－31豊見城市、八重山郡26－25宜野湾市、那覇市30－27島尻郡、浦添市43－18名護市、南城市30－28中頭郡

▽同準々決勝 うるま市34－27宮古島市、那覇市41－18八重山郡、浦添市39－32沖縄市、南城市24－20糸満市

▽準決勝 沖縄市36－30うるま市、浦添市33－15南城市

▽決勝 浦添市35（19－11、16－27）那覇市

▽女子1回戦 沖縄市29－14那覇市

▽同準々決勝 沖縄市40－6島尻郡

▽準決勝 沖縄市31－6八重山郡、浦添市44－11中頭郡、宜野湾市26－16宮古島市、八重山郡23－18名護市

▽決勝 浦添市40－11宜野湾市

▽決勝 沖縄市25（11－10、14－7）17浦添市

金城、9得点の活躍 浦添

○…3大会前まで12連覇をしながら、直近は2大会連続で優勝を逃していた浦添。素早い攻守の切り替えで終始リードを保ち、危なげない試合運びで王者に返り咲いた。通事亨介主将は「もう一度ハンド王国のプライドを持ち、優勝しようという話をしていた。練習してきたことを出せた」と満足そうに話した。

当時名桜大生だった前回大会は優勝した名護で出場したが、今回出身地の浦添で初めて県民体育大会に出たエース金城武浩は、チームトップの9得点。「うまい先輩たちとプレーして、やる気も乗ってた。気持ちがプレーに表れた」と喜んだ。

（長嶺真輝通信員）

男子 厳しいマークを受けながらシュートする浦添市の金城武浩

男子で優勝した浦添

女子で優勝した沖縄

【訂正】【修正前】▽準決勝 沖縄市36－30うるま市 → 【修正後】▽準決勝 那覇市36－30うるま市

無断複製・転載を禁じます